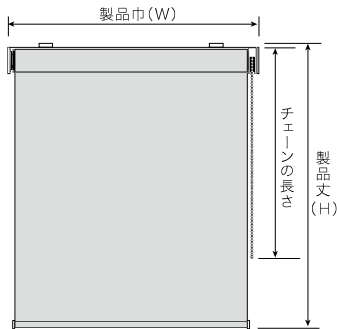


メカニックレール仕様

CS ロールスクリーン CS チェーン式

※CS=チャイルドセーフティ

■製作可能範囲



	(mm)
製品巾 (W)	200~2,000
製品丈 (H)	200~2,800
製作可能寸法比	(巾丈比) 1:8

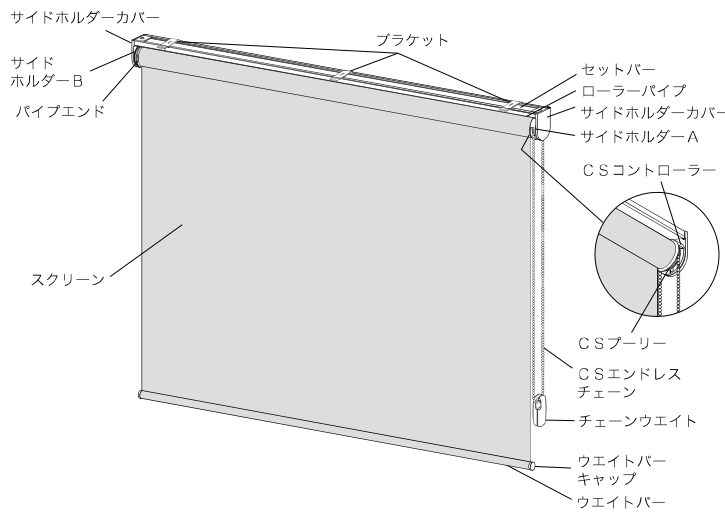
■製作巾とスクリーン巾

下図のように、スクリーン巾は製品巾よりも操作側で25mm、非操作側で17mm小さくなります。

窓枠内に取り付ける場合、光が入りやすいのでご注意ください。また、正面付けの場合、製品巾とスクリーン巾の違いを考慮の上でサイズをご指定ください。

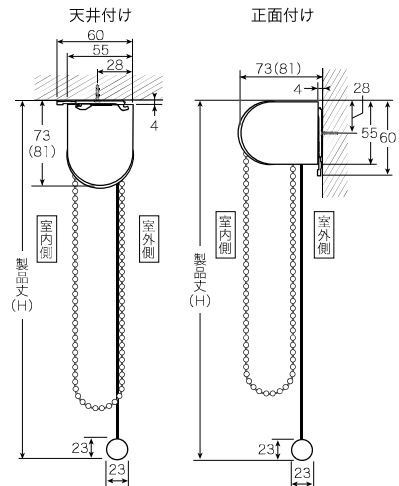


■全体図



■側面図

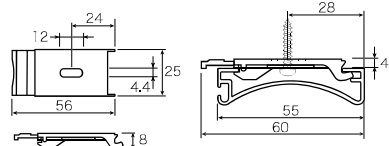
単位:mm



※ () 内はサイドホルダーLの寸法となります。

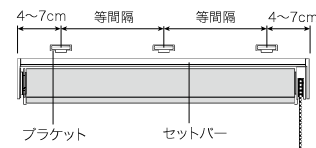
■ブラケット

単位:mm



製品巾 (mm)	ブラケット必要数
~1,400	2個
1,405~2,000	3個

■正面図



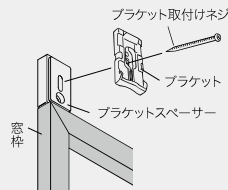
ブラケットの取付け位置

- ブラケットはセットバーの両端から各4~7cmの位置に取り付けてください。
- ブラケットが3個以上の場合はその間が等間隔になるよう取り付けてください。

ブラケットスペーサー

壁から窓枠の出幅を埋めてブラケットを取り付けることができます。

ブラケット
スペーサー12
350円/個



※1個では足りない場合は、スペーサー本体2個を重ねてご使用ください。

※ブラケット取付けネジは別途ご用意ください。1枚で使用する場合長さ40mm以上、2枚で使用する場合長さ50mm以上が必要です。

価格表

カーテン

シェード

CS
ロールスクリーン

パーティカル
ブラインド

商品データ・品番
対照表

動画でCheck!

CSロールスクリーンの各種説明を動画で見ることができます。

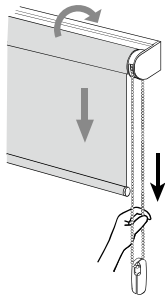
- ① CSロールスクリーン操作・復旧方法
- ② 天井付け・正面付け変更方法
- ③ 操作位置の左右変更方法



■操作方法

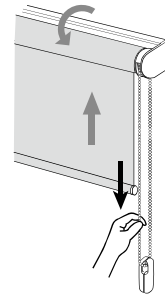
●スクリーンを下ろす場合

奥(室外側)のチェーンを下に引き下げます。



●スクリーンを上げる場合

手前(室内側)のチェーンを下に引き下げます。



※途中で止める場合、チェーンを下に引くのを止めるとそこで止まります。



警告

オーバーラン操作(スクリーンを一番下まで下ろした後に、さらに同じ方向へ操作を続けること)を行うと、昇降不具合や製品落下による事故の恐れがありますので絶対におやめください。

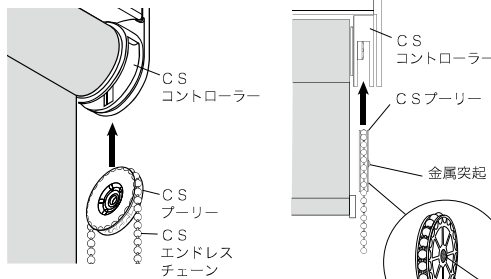
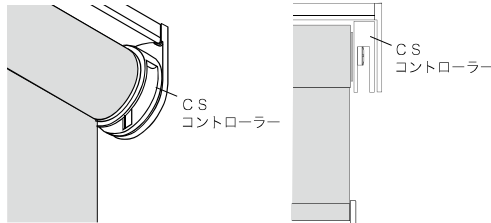
■製品本体の取付け方法

- ①セットバーの上端をブラケットの仮止めフック(解除ボタンのない側)に引っ掛け、
- ②本体を手前上方向/奥方向に「カチッ」と音がするまで押し付けてください。

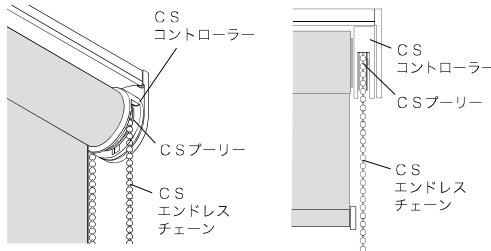
- 本体を取り付けるためにb寸法分の隙間が必要となります。巻径により異なりますが、以下を目安にブラケットを取り付けてください。
必要a寸法: 40mm~60mm

■CSプーリーで安全面に配慮(チャイルドセーフティー機能)

CSプーリーが外れた場合の復旧方法



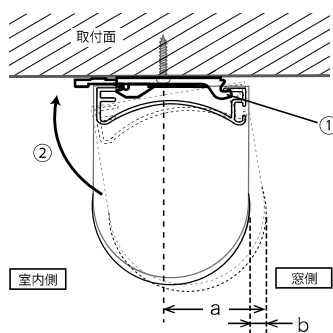
復旧完了状態



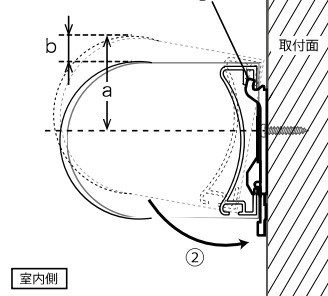
復旧方法

- ①CSプーリーにCSエンドレスチェーンを引っ掛けます。
- ②CSプーリーの金属突起を外側(スクリーンの逆側)に合わせます。
- ③CSコントローラーにCSプーリーをカチッと音がするまで差し込みます。

天井付け



正面付け



価格表

カーテン

シェード

CSロールスクリーン

パーチカルブラインド

商品データ・品番対照表

各種資料

CSロールスクリーン 巻径の目安

価格表

カーテン

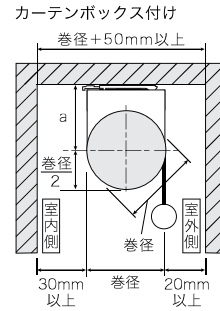
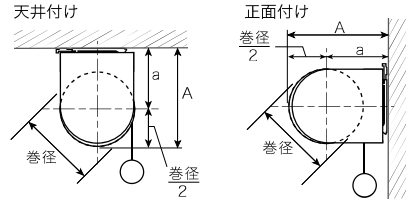
標準メカ 単位：mm

品番 高さ	OPR501～ OPR518	OPR519～ OPR530	OPR531～ OPR539
400	43	43	45
600	45	44	47
800	46	45	49
1,000	48	46	51
1,200	49	48	53
1,400	51	49	55
1,600	52	50	57
1,800	53	51	58
2,000	54	52	60
2,200	56	53	62
2,400	57	55	63
2,600	58	56	65
2,800	59	57	66

$$A = \frac{\text{巻径}}{2} + a$$

- a寸法
サイドホルダー : 46
サイドホルダー-L : 54

※左表の色付き箇所はサイドホルダーとなります。



逆巻き仕様 (Bタイプ)

スクリーン逆巻き仕様で、ハンドルなどの障害物に当たるのを防ぎます。

●標準仕様



滑り出し窓の開閉ハンドルに当たってしまいます。

●逆巻き仕様 (Bタイプ)



滑り出し窓の開閉ハンドルに当たることなく使用できます。

逆巻き仕様・表裏逆仕様 可否表

品番	CSチェーン式(CSロールスクリーン) チェーン式(プリエフロールスクリーン)					
	Aタイプ		Bタイプ		Cタイプ	
	天井付け	正面付け	天井付け	正面付け	天井付け	正面付け
OPR501～OPR518	○	○	○	×	○	×
OPR519～OPR530	○	○	○	×	○	×
OPR531～OPR539	○	○	○	×	○	×
プリエフロールスクリーン	○	○	○	○	○	○

※プリエフロールスクリーンについてはP.20をご参照ください。

※プリエフロールスクリーン・プルコード式の場合、B・Cタイプの正面付けはできません。

逆巻き仕様・表裏逆仕様の詳細

仕様	標準仕様	表裏逆仕様 (室内裏)		逆巻き仕様 (室内表)		逆巻き・表裏逆仕様 (室内裏)	
	製作パターンのご指定のない場合は、標準仕様で製作いたします。	外部からの見栄えを意識した店舗に適しています。		部屋内をすっきり見せたい場合に適しています。また、滑り出し窓の開閉ハンドルなどの障害物に当たるのを防ぎます。		外からの見栄えを意識し、部屋内をすっきり見せたい場合に適しています。また、滑り出し窓の開閉ハンドルなどの障害物に当たるのを防ぎます。	
		標準タイプ	Aタイプ		Bタイプ		Cタイプ
納まりの図		天井付け	正面付け	天井付け	正面付け	天井付け	正面付け

CS
ロールスクリーン

パーチカルブラインド

商品データ・品番対照表